

2016年度 立教大学 学費延納願

立教学院 財務部 御中

下記の理由により、学費の延納をお願いいたします。

所属	学部・研究科	学科・専攻	年次
学生氏名	学生番号		
保証人氏名	Ⓜ		
振込用紙送付先	*送付先が大学に提出している住所と異なる場合のみ記入してください。 〒 TEL		
理由	*延納を希望される理由を具体的に記入してください		

▽希望するものに○印をつけてください。

<input type="checkbox"/>	分納1回目を2016年7月1日までに納入する
<input type="checkbox"/>	分納2回目を2016年12月9日までに納入する
<input type="checkbox"/>	

**納入方式を
口座振替にしている方**

10月19日までに申請してください。
10月19日までに申請した場合のみ、
分納2回目の口座振替を停止できます。

延納した場合の学費は、振込用紙を使用しての納入となります。

手続完了後、許可証と期限を延長した振込用紙をお渡します。

受付印

2016年度立教大学 学費延納許可証

学生氏名	学生番号
保証人氏名	

▽希望するものに○印をつけてください。

<input type="checkbox"/>	分納1回目を2016年7月1日までに納入する
<input type="checkbox"/>	分納2回目を2016年12月9日までに納入する
<input type="checkbox"/>	

**納入方式を
口座振替にしている方**

10月19日までに申請してください。
10月19日までに申請した場合のみ、
分納2回目の口座振替を停止できます。

延納した場合の学費は、振込用紙を使用しての納入となります。

手続完了後、許可証と期限を延長した振込用紙をお渡します。

許可印
許可印がない場合は無効

- ご記入いただいた個人情報は2016年度立教大学学費延納に係わる諸手続および諸連絡のために使用いたします。
- 2016年度立教大学学費の納入まで、お手元に保管願います。
- 学費振込用紙がお手元がない場合は送付いたしますのでご連絡ください。
- 延納申請が承認された場合でも、特別卒業(9月卒業)・特別修子(9月修子)を申請する方は、「当該年次の『学費その他の納入金』の全額または分納1が納入されていること」が条件となります。
特別卒業(9月卒業)・特別修子(9月修子)の申請には締切日時がありますので、必ず履修要項をご確認ください。
- 延納期間を過ぎますと「督促」として学費振込用紙をお送りします。

《記入時の注意事項》

- ①用紙下部(許可証)にも学生氏名、学生番号、保証人名、延納種類に○印を、ご記入ください。
- ②用紙下部(許可証)を切り離さずにご返送ください。

③分納1回目と分納2回目を同時に申請することはできません。それぞれの振込用紙が手元に届いた時点で、申請可能となります。

《振込時の注意事項》

原則、振込用紙の再発行はいたしません。お送りした振込用紙を使って、金融機関窓口でのお手続きをお願いいたします。
期限が切れていることについて指摘を受けた場合、延納願が受理され受付印(許可印)が押印された学費延納許可証を提示し、
大学から延納を認められている旨を伝えたと上で、振込手続きを実行してください。